

スイッチスイッチ宣言
～ぼくらは湿地でできている～

北海道湿地フォーラム 2020 ～スイッチスイッチ～は、
北海道における湿地の主流化を図るため、次の宣言を行います。

1. 湿原、湖沼、河川、海岸、浅海域などの「湿地」は、長い歳月をかけて形成された独特な生態系であり、多様な生きものを育むだけでなく、北海道特有の景観をつくり、農業や漁業、観光やレクリエーション、教育や文化、防災や減災、気候の調整から日々の生活用水の供給まで、広く道民の暮らしと経済を支えています。
2. 様々なめぐみをもたらしてくれる湿地ですが、北海道ではこれまで広大な面積の湿地が失われてしまいました。そして、今も残された湿地の消失と劣化が進行しています。かつて北海道に満ちていた生きもののにぎわいは消え、私たちの生活と生産活動を支える「湿地のめぐみ」にも影響が及んでいます。
3. 湿地の未来は、北海道に暮らす私たちの未来、そして地球の未来です。湿地の消失と劣化の流れを止め、社会全体として湿地を守り育み、そのめぐみを将来に渡って享受できるようにスイッチ（転換）すること、「スイッチスイッチ」が必要です。
4. スwitchスイッチは、さまざまな境界を越えて、湿地をとりまく地域全体、北海道全体で取り組むアクションです。湿地は、水を通じて、生きものを通じて、湿地同士はもちろん、山から海までさまざまな環境とつながっています。湿地の多様なめぐみを通じて、多くの人と、社会とつながっています。この多様なつながりを意識することが、スイッチスイッチには必要です。
5. 湿地の価値と魅力、現状と課題については、まだまだ多くの人に伝わっていません。これらを適切に把握し、効果的に伝えることが、まず重要です。そして、手遅れになる前に、多くの賛同者のもとで、共通のビジョンを持ち、北海道における湿地の主流化を迅速に進めることが肝要です。スイッチスイッチは、北海道の自然、暮らし、産業を守ります。私たちは、スイッチスイッチをすることを宣言します。

北海道湿地フォーラム 2020 ～スイッチスイッチ～
2020年10月25日

※切り取って要旨集に貼ってください！